

輝く地域の星となれ 一人一人が主人公



啐啄同時

兵庫県立氷上西高等学校
2022年10月発行

学校行事等を中心に、西高の良いところや特徴的な取組をご紹介します。

■H A P (Hyogo Adventure Project) 合宿■

毎年4月、嬉野台生涯教育センターで新入生オリエンテーション合宿を行います。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で2年前に実施できなかった3年生と、入学したばかりの1年生がこのプログラムを利用しました。みんなで力を合わせて挑戦することで、仲間づくりやお互いの絆を深めました。



■「放課後カフェ」■

まちづくり部による、「放課後カフェ」の様子です。関西大学佐治スタジオをお借りし、ジュースやコーヒー、手作りのチョコブラウニーを提供しました。たくさんの地域の方々のご来店ありがとうございました。ありがとうございました。

■丹波市クリーン作戦ボランティア■

青垣住民センターでのゴミ分別のボランティアに、2年生と1年生が参加しました。1年生は探究活動で「丹波市のごみ問題について」をテーマに学習しています。部活動の生徒も参加し、きれいな丹波市を作るボランティア活動ができたと思います。



■ライフル射撃部 全国大会・近畿大会へ！■

ライフル射撃部が、兵庫県高校総体の個人戦に出場し、念願の全国大会出場権を得ることが出来ました。

- 【成績】ライフル男子 個人5位 (近畿、全国出場)
- ライフル女子 個人5位 (全国出場)
- ピストル女子 個人優勝 (近畿出場、国体候補)



■西高パネル写真展■

「氷上西高パネル写真展」を開催しました。お世話になっている地域の方々に、生徒の生き生きとした姿を紹介し、本校教育活動への理解を深めていただきます。青垣・氷上の各住民センターの2か所で1週間ずつ展示しました。

■選挙出前授業■

今年度有権者になる3年生が、選挙の意義と重要性について学ぶために、丹波市選挙管理委員会より講師をお招きし、選挙に関する講義を受け、模擬投票を行いました。参議院選挙も見据え、政治に参加する意識を持つきっかけになってくれたことでしょう。



■オンライン交流授業■

2・3年生の英語の授業で、台湾の治平高級中等学校とオンラインでつなぎ、生徒間交流を行いました。2年生は「学校生活について」情報を交換し、3年生は教科書で話題となっていた「将来の夢」などについて話し合いました。

■ちいき清掃ボランティア■

西高では、毎年「ちいき清掃ボランティア」を実施しています。1学期は3年生、2学期は2年生、3学期は1年生と、学年ごとに青垣住民センター、認定こども園あおがき、道の駅あおがきの3か所で清掃を行います。施設内の清掃、草引きや窓ふきをしました。生徒たちは、日頃お世話になっている場所への感謝を込め、清掃活動に取り組みました。



■令和4年度体育大会■

多くの保護者が観覧される中、天候にも恵まれ、安全に体育大会を実施することができました。生徒たちも精一杯競技に取り組み、充実した体育大会になりました。



■1年生 保育実習■

家庭基礎の授業であおがきこども園へ保育実習に行きました。子どもへの接し方の事前学習を行ったあと、学校で練習を行い、当日を迎えます。

絵本の読み聞かせや手遊び歌、子どもの発達段階などを学び、練習してから実習に臨みました。園児たちと一緒に楽しく学ぶことができました。



■硬式野球部 15年ぶりの勝利！■

第104回全国高等学校野球選手権兵庫大会1回戦が行われました。対戦相手のチームともにピッチャーが安定し、チャンスが作れずにいました。そんな中、6回にヒットと3塁打で先制し、そのまま逃げ切りました。夏の大会は15年ぶりの勝利を収めました。全員でつかんだ1勝に、応援に来た生徒や保護者の方にも感動を与えることができました。



■芸術鑑賞会■

丹波の森公苑の「丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんば2020」として行いました。兵庫県出身の音楽家である、ユーフォニアム奏者の木村 玲さん、ピアノ奏者の井澤 奈那さんに、クラシックや聴き馴染みのある曲などを演奏していただきました。



■オオムラサキ放蝶会■

青垣小学校3年生を招いて、オオムラサキ放蝶会を行いました。丹波の森公苑で育てたオオムラサキに、本校で育てた数羽を加え、みんなで空に放ちました。小学生には、本校の生徒がオオムラサキの生態をクイズ形式で披露しました。



■在来植物を守ろう■

丹波市環境課と協力し、特定外来生物「オオキンケイギク」の駆除活動に取り組みました。オオキンケイギクは法面緑化や観賞用に海外から持ち込まれた植物ですが、繁殖力が強すぎて在来植物の生育場所を奪う危険性があるため、各自治体が駆除を始めています。

西高生21名が環境課職員の説明を受けたあと、西芦田の交差点に生えているオオキンケイギクを根から引き抜き、種を落とさないよう袋に入れて駆除しました。身近な環境問題に触れる良い機会となりました。

■道の駅の夕べ■

「あおぎ道の駅の夕べ2022」が開催されました。吹奏楽部は青垣中学校吹奏楽部と合同演奏、ダンス部も出演してオープニングイベントを盛り上げました。また、会場の飾り付けや行燈づくりと設置・点灯に多数の生徒がボランティアとしてかかわってくれました。



■性教育講演会■

小さいのちのドア・いのち語り隊から助産師の四ッ谷様をお迎えして、「あなたのいのちが輝くために～性について正しく知ろう～」というテーマでご講演していただきました。「生命の誕生」では、赤ちゃんが生まれるときの映像を見たり、赤ちゃん抱っこ体験や妊婦体験をしたりしました。生命の神秘とたくさんの人の愛情と支えのもと、自分たちは生まれてきていることを感じました。「望まない妊娠や性感染症の予防」についても学びました。自分とパートナーの体、心、将来を守るために必要な知識を習得しました。



■編み物教室■

ふれあいの郷「もくせい」デイサービスセンターで、施設利用者の皆さんと一緒に、幼児向けの編み物作品の制作をしました。編み物は初めての生徒たちですが、丁寧に教わりながら、編み方の基本を学びました。作品が出来上がれば、こども園に届ける予定です。

■たんば子ども塾■

丹波青少年本部主催の、「たんば子ども塾」のプログラミング講座を開催しました。小学生13名にご参加いただき、コンピュータ部部員7名が先生役を務めました。ゲーム感覚でプログラミングを体験してもらいながら、論理的な思考を育みます。困っている小学生には、答えを教えるのではなく、ヒントを出すことで解決策を考えてもらいました。自分たちの学びにもなる素晴らしい取り組みになりました。



■アマゴつかみ取りイベント■

2年生「探究Ⅱ」の取組で、青垣町稲土の清流館をお借りして、小学生対象のアマゴのつかみ取りをイベント開催しました。夏にはホテルの飛び交う自然豊かな景観の中で、子どもたちも大はしゃぎでアマゴを追いかけていました。高校生のお兄さんたちはサポート役として頑張っていました。



■巨大迷路を楽しもう！■

2年生の「探究Ⅱ」では、旧遠阪小学校の体育館をお借りして、小さなお子様向けの巨大迷路イベントを開催しました。迷路内のクイズを解きながら、ゴールを目指してもらいます。夏休みも終わりが近い蒸し暑い日でしたが、近隣の小学生を始め、お子様連れのお客さんに多数ご来場いただき、楽しんでもらうことができました。



■ SPLASH!!丹波!!2022 ■

新型コロナの影響で実施できていなかった、「SPLASH!!丹波!!」が2年ぶりに復活しました。西高からも運営スタッフをはじめ、学校ブースやアトラクション、ステージ発表と約40名の生徒が参加しました。色々な趣向を凝らして、来場された方に喜んでいただけたと思います。炎天下の非常に暑い中でしたが、大人も子どもも一緒になって盛り上がる丹波最大の水のお祭りは大成功でした。



■ ライフル射撃部の活躍 ■

広島県で行われた全国大会に、ビームライフル男女各1名、栃木県での「いちご一会とちぎ国体」に、女子ビームピストル1名がそれぞれ出場しました。大会で少しでも良い成績を残そうと、暑い中懸命に練習に励んだ成果を発揮してくれました。3年生の活躍は、後輩の励みにもなっています。来年の活躍にも期待がかかります。



■ 防災避難訓練 ■

自然災害の多発する近年、自分の命を自分で守ることをしっかりと考えてもらう意味も込めて、防災避難訓練を実施しました。火災発生を想定した訓練として、避難ルートを確認したうえで、速やかな避難・集合・点呼・報告の訓練を行いました。

その後、各学年に分かれて、体験を交えた訓練を実施しました。1年生はビデオ視聴による防災学習と煙体験、2年生は応急処置の学習とAEDを使った心肺蘇生法、3年生は放水訓練と消火器訓練でした。緊急時の対応と、いざというときに活用するための訓練になりました。



■ 青垣文化祭 ■

青垣住民センターで「青垣文化祭」が開催されました。こちらも2年ぶりの開催です。

吹奏楽部は、青垣中学校との合同演奏でオープニングを飾りました。大河ドラマのメインテーマをはじめ、聞き馴染みのある曲で会場を盛り上げました。ダンス部は舞台の司会進行や運営、そしてステージのフィナーレを任せられ、文化祭全体を締めくくりました。地域の皆さんに日頃の活動の成果を披露し、生徒の元気な姿を見ていただく良い機会になりました。



■NYATOWANSの活動■

1年生の探究Iで「丹波市内で動物の殺処分ゼロ」を訴えるグループ、NYATOWANS（にゃとわんず）は柏原町のNPO法人などの協力を受けながら、保護猫や地域猫の研究を進めています。市内の小学生の前で、「地域と猫」と題してプレゼンテーションをしました。「捨て猫を見たらどうしたらよい？」という問いかけに始まり、「野良猫を放っておくのではなく、地域猫をみんなで育てよう」と訴えました。丹波市の作っている「地域猫活動の手引き」から要点を抜粋して描いたオリジナルのマンガを配布し、自らの経験談も語るなど、積極的に活動しています。



■オオイチョウ再興プロジェクト■

青垣町大名草の常瀧寺にある、樹齢1300年の大イチョウ。この木の保全のために、木道とウッドデッキを作る取組が始まっています。まちづくり部は、この活動に参加しています。

材料となる木の伐採と枝打ちのお手伝いでは、プロの方が切り倒される25mを超えるヒノキを木にかけたロープを引いて補助したり、倒した木の枝切り、皮むき、そしてウッドデッキ作製と色々なことを体験しました。地域の宝として大切に守られてきた大イチョウの再興プロジェクトに地域の方と共に貢献できることを嬉しく思います。



■全国の足立さん集まれ祭り■

NHK大河ドラマに登場する足立遠元の孫の遠政により、今も「足立姓」が多い青垣町遠阪地区で、「全国の足立さん集まれ祭り」が開催されます。このイベントに向け、美術部3年生生徒が、「足立さん集まれ祭り」のキャラクター（足立遠政くん）をデザインしました！！立て看板や、のぼり、缶バッジなどに活用していただいています。

■小中高連携クリーンアップ大作戦■

青垣小学校、青垣中学校、氷上西高校の3校で、例年行っています青垣クリーンアップ大作戦を実施しました。今年は、周辺の3施設（社会福祉協議会、青垣小学校、氷上西高校）での奉仕活動として、窓拭きや草引き、落ち葉集めなどです。小学校は3年生、中学校は2年生、高校は1・3年生（2年生はインターンシップ中）が参加し、学校種を超えてみんなで協力して作業を行いました。

